

視察（研修）報告書

令和 6 年 1 月 13 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

| | |
|----------|--|
| 日 時 | 2024 年 1 月 11 日(木) 14:00～ |
| 視察（研修）先 | 衆議院会館 |
| 視察（研修）項目 | ・「こども未来戦略方針」加速化プランの主な支援策 ・デフレ完全脱却のための総合経済対策 |
| 参加者 | 大本千香子・加島広宣 |
| 視察（研修）内容 | 「こども未来戦略方針」加速化プランの主な支援策として、切れ目なく全ての子育て世帯を支援の具体的内容について デフレ完全脱却のための総合経済対策では、地方・中堅・中小企業を含めた持続的賃上げ、所得向上と地方の成長実現について |
| 所 感 | こども未来戦略では、出産・子育て応援交付金等こども未来戦略法加速化プランとして財政出動しているが、現実的には一極集中的都市構造の是正しないと人口減少の歯止めにはならない。東京都の少子化が一番進んでいる。広島県でも転出超過の現実があり、若者世代は仕事や就職を求めて首都圏に行くことが顕著になっている。こども未来戦略への財源出動よりも、教育・研究開発費等への転換することで将来的には地方創生のチャンスが生まれ少子化対策になるような気がした。 デフレ完全脱却のための総合経済対策では、日本経済がバブル崩壊以降低迷していて、成長経済に転換するために規制緩和等による民間活力の発揮、不良債権の問題の解決、財政改革をおこない産業の構造調整を図ることが必要である。また賃上げも必要である。日本の課題は食料安全保障、国家安全保障への施策が脆弱であることと感じた。 |

視察（研修）報告書

令和 6 年 1 月 13 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

| | |
|----------|---|
| 日 時 | 2024 年 1 月 12 日(水) |
| 視察（研修）先 | 三鷹市役所 |
| 視察（研修）項目 | キャリア・アントレプレナーシップについて |
| 参加者 | 大本千香子・加島広宣 |
| 視察（研修）内容 | キャリア・アントレプレナーシップについて ・起業家教育のコンセプトとキャリア教育の違い ・小中学校での具体的取組み ・コミュニティ・スクールとの連携 ・成果と今後の課題など |
| 所 感 | 以前に府中市のコミュニティ・スクールの研究に来られていたようで縁を感じました。 本市で学ばれ三鷹市版のコミュニティ・スクールを確立されようとしていた。 学校、家庭、地域との連携でそれぞれが当事者的意識をもたれ「ともに」手を携えて教育に当たられていました。 子供たちが地域に関わり（地域行事参加）、地域に開かれた学校をすすめられ、多くの方に子供たちの成長に関わっていただけの仕組みづくりを考えられていた。 三鷹市らしい多様な教育活動や地域人材との協働を通して、小・中一貫教育の充実と発展を目指されていた。 |